

平成18年社会生活基本調査 の速報の概要

社会生活基本調査は、5年ごとに全国において実施されており、国民の生活時間の配分や自由時間における生活行動の状況を調査している。

今回の調査は、平成18年10月20日に実施されたもので、石川県では約1,450世帯が調査対象となっています。

調査結果から、自由時間の行動者率を見ますと、インターネットの利用が、前回の平成13年に比べ、大幅に増加したのに対し、旅行・行楽やスポーツなどが減少しています。

生活時間については、一次活動時間(睡眠、食事など)、二次性活動時間(仕事、家事など)、三次活動時間(余暇活動など)とも、前回とほぼ同じ時間になっています。

一年間における 行動者率 (10歳以上人口に対する行動者数の推計割合)

生活行動	平成18年調査 行動者率		平成13年調査 行動者率		行動者率の増減	
	石川県	全国平均	石川県	全国平均	石川県	全国平均
	(%)	(%)	(%)	(%)	(ポイント)	(ポイント)
インターネットの利用	57.5	59.4	47.3	46.4	10.2	13.0
学習・研究	33.6	35.2	36.1	36.2	2.5	1.0
スポーツ	65.4	65.3	69.0	72.2	3.6	6.9
趣味・娯楽	85.7	84.9	84.9	85.9	0.8	1.0
ボランティア活動	33.0	26.2	36.1	28.9	3.1	2.7
旅行・行楽	77.3	76.2	79.5	80.9	2.2	4.7

(参考) この結果は、平成19年7月9日に総務省統計局が公表した結果の抜粋です。

一日の生活時間 (10歳以上人口における 一日の生活時間)

生活時間	平成18年調査 一日の生活時間		平成13年調査 一日の生活時間		一日の生活時間の増減		
	石川県	全国平均	石川県	全国平均	石川県	全国平均	
	(時間分)	(時間分)	(時間分)	(時間分)	(分)	(分)	
一次活動時間 (睡眠、食事など 生理的に必要時間)	総数	10時間30分	10時間37分	10時間29分	10時間36分	1分	1分
	男	10時間24分	10時間31分	10時間22分	10時間30分	2分	1分
女	10時間36分	10時間42分	10時間36分	10時間42分	0分	0分	
二次活動時間 (仕事、家事など 社会生活活動時間)	総数	7時間17分	7時間 0分	7時間12分	6時間56分	5分	4分
	男	7時間14分	6時間58分	7時間 4分	6時間51分	10分	7分
女	7時間20分	7時間 3分	7時間18分	7時間 1分	2分	2分	
三次活動時間 (余暇活動など 自由に使える時間)	総数	6時間13分	6時間23分	6時間19分	6時間28分	6分	5分
	男	6時間22分	6時間31分	6時間34分	6時間39分	12分	8分
女	6時間 5分	6時間15分	6時間 5分	6時間17分	0分	2分	

(参考) この結果は、平成19年9月28日に総務省統計局が公表した結果の抜粋です。

総務省統計局の公表結果は、統計局のホームページを参照願います。